

令和5年度 第1回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 令和5年5月31日(水) 18:00～19:15

【場 所】 望来コミュニティセンター 多目的ホール

【出席者】 10人(14人中)

役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
会長	渡邊 教円	○	委員	鎌田 憲一	○	委員	平賀 敏和	○
副会長	東 幸子	○	委員	小山 玲子	○	委員	村本 龍一	○
委員	石田 靖子	○	委員	今 光江	×	委員	森田 瞳	○
委員	大内 きつき	○	委員	笹谷 清一	×	委員	八木沼 英晃	×
委員	岡山 拓	○	委員	角野 亮太	×			

※会長・副会長を除き、五十音順

厚田支所 ～ 東支所長、吉田市民福祉課長(併 厚田生涯学習課長)、岩本地域振興課主査
 企画課(厚田浜益担当) ～ 幸田課長、吉田主査、後藤主任
 地域おこし協力隊 ～ 奥本隊員、竹林隊員
 集落支援員 ～ 八木沼支援員
 事務局(地域振興課) ～ 渡部課長、近藤主査、中村主任

【傍聴者】 2名

【次第】 1. 開会

2. 会長挨拶

3. 情報交換会(リラックスタイム)

4. 協議事項

(1) 石狩市テレビ共同受信施設整備事業分担金徴収条例の廃止に伴う市民参加手続き(諮問・答申)について

(2) 「支え合いのまちづくり」について

(3) 先進地視察について

5. 報告事項

(1) 過疎計画の変更について

(2) その他

6. その他

(1) 次回日程について

7. 閉会

1. 開会

開会前に事務局（渡部課長）より、今委員、笹谷委員の2名の欠席を報告。

加藤委員が教職員人事において異動したことに伴い欠員状態となっているが、検討委員会で協議した結果、任期も残り僅かのため、14名体制で進めていくことに決定したことを報告。

東支所長から支所組織の説明、幸田課長から本庁企画課に厚田浜益担当が設置されたことを説明し、会議を開会した。

2. 会長挨拶

渡邊会長より、委員の皆様へ本日参加いただいたお礼と、協議事項の中で忌憚のないご意見をお願いし挨拶に代えた。

3. 情報交換会（リラックスタイム）

村本委員より「ふれあい鍋」について、岡山委員より「修学旅行と運動会」について、小山委員より「道の駅5周年イベント」について、八木沼集落支援員より「大山慎介さんのラジオ放送」について、東副会長より「ゆめぴりかタオル」について、それぞれ情報提供を行った。

4. 協議事項

(1) 石狩市テレビ共同受信施設整備事業分担金徴収条例の廃止に伴う市民参加手続き（諮問・答申）について

【 渡邊会長 】

それでは、協議事項に入らせていただきます。

石狩市テレビ共同受信施設整備事業分担金徴収条例の廃止に伴う市民参加手続きについて、諮問・答申ということですね。

※東支所長から渡邊会長へ諮問書を手渡す

それでは、内容につきまして、岩本主査より説明をよろしく願いいたします。

【 岩本地域振興課主査 】

分担金徴収条例の廃止について、資料に基づき説明を行う。

【 渡邊会長 】

ありがとうございます。

この件に関しましては、報告事項（1）の過疎計画の変更についても関連しますので、合わせて企画課の方から説明よろしく願いします。

【 吉田企画課主査 】

過疎計画の変更について、資料に基づき説明を行う。

【 渡邊会長 】

ありがとうございます。

ただ今の説明で、ご質問等ございませんか。

【 鎌田委員 】

確認のための質問なのですが、そもそも組合ってどうなるんですか、市になるんですか。

【岩本地域振興課主査】

今、組合には115世帯が加入していますが、この施設を利用している方が構成員となって組合を作っております。その代表者は現在河合さんとなっております。

組合ではこの施設の維持管理を行っており、その維持管理をしている組合にこの度施設を無償譲渡するということとなります。

【鎌田委員】

分担金条例の廃止ということですが、それぞれの利用者からいただいていた分担金ということによろしいでしょうか。

【岩本地域振興課主査】

平成15年度の大改修をした時にこの条例ができたわけですが、それ以降、新たに施設を利用される方が納めるもので、元々いた方は毎月組合費を納めていると思いますが、この分担金とは関係ありません。

新たに家を建てるなどしてこの施設を使いたいということになれば、61,400円を払って加入するというものです。

【鎌田委員】

では、今後新たに利用者が出た場合は、どんな取扱いになるのでしょうか。

【岩本地域振興課主査】

今までは市でお金をもらって配線工事などを行っていましたが、今後は譲渡を受ける組合が利用者と話し合っ、組合が集めるのか、直接工事業者に支払ってもらうのか、どちらかになります。市の方ではお金に関することはノータッチとなります。

【鎌田委員】

これらのことは組合では既に理解されているのでしょうか。

【岩本地域振興課主査】

譲渡の件につきましても、以前から役員の方と協議させていただいておりまして、直近の役員会で議決がされておりますので、組合にはご理解いただいていると認識しております。

【鎌田委員】

今回は過疎債を使って改修するんでしょうけど、後々の維持管理なんかは組合で全部行っていくということになるんでしょうか。

【岩本地域振興課主査】

現在は市で施設を持っていますが、組合とは維持管理に関する契約を交わしておりまして、今も組合が維持管理を行っております。施設譲渡を行った後も引続き組合が同じように維持管理を行うこととなります。

【鎌田委員】

今115世帯ですか、それだって減っていくのが明らかな中で、後々組合自体が維持していけるのか、可能なんですかね。

【岩本地域振興課主査】

平成15年の改修の際には143世帯ありましたが、現在は30世帯ほど減っております。

今回の改修にあたっては、施設を整備することに合わせて、ネットテレビとどちらがいいのかいろいろ比較しながら市役所内で検討いたしました。

結局、ネットテレビもかなりの高額を出さないといけないということで、圧倒的にハードを整備する方が安いという結論になって、今回の改修に至りました。

また数十年後に老朽化の話が出てくると思いますが、その時点でまた組合員数も減っていることと思えますし、改修費等についても比較検討をしていきたいと思えます。

【鎌田委員】

わかりました。最終的には今の組合の方々を理解しているということだと思いますよね。

【渡邊会長】

はい、よろしいですかね。他に何か質問ありませんか。

ないようですので、諮問については、皆様了承されたということでよろしいでしょうか。

※「異議なし」等の声あり

ありがとうございます。答申の案については、私と事務局に一任させていただきたくよろしくお願いいたします。

(2)「支え合いのまちづくり」について

【渡邊会長】

続きまして、「支え合いのまちづくり」についてになりますが、前回はセミナーを開催いたしまして、校長先生にも会場の方お世話になりました。ありがとうございます。まずはどんなセミナーだったのか概要の説明を事務局からお願いします。

【事務局（近藤主査）】

セミナーの概要を説明（資料なし）

【渡邊会長】

ありがとうございます。セミナーに参加できなかった方もいらっしゃいますので、本日はセミナーを振り返ってみたいと思いますので、何か感想や意見、アイデアを出していただきたいと思えます。

【東副会長】

大山先生のお話し、本当にタメになって勉強になったんですが、私が一番心に残ったのは、どうしても石狩市の中の厚田区なので、厚田で何かやりたくても、石狩市ですとか浜益区と一緒にとなるんですが、ではなくて、厚田だけで何かをしようとなると何か法人格を持った団体ですとか、三セクですとか、補助金のこともありますし、その方が動きやすいのかなと思ひまして、それが実現するかどうかは置いておいて、本当に厚田カンパニーという法人格があったらいいなと夢物語のように思いました。

【岡山委員】

大山先生が講演の後、歩いて保健センターまで来たんですが、「ここ星空もいいね」と言っていました。見方

を変えれば魅力がたくさんあって、観光の一つのソースといったところもあるんでしょうが、いろんな人の心に刺さる魅力というのが地域の自然にあるんだなど、そんなことを語っていたのが印象的でした。

その話を聞きながら僕の頭の中では、厚田に来てからずっと思っていることがあって、厚田に温泉があればいいなってずっと思ってるんですよ。「昔掘ったことがあるけど、冷たい水しか出なかった」という話も聞きました。そして僕は、ずっと海を見ながらサウナに入っている妄想をしていました。星見ながら、海見ながらって、今サウナブームじゃないですか、サウナに入れたら気持ちいいんだろうなってね、このまま海浜プールに飛び込んだらフィンランドのサウナじゃないけど、そんなことを勝手に妄想しながらね。

人や物など、そんなアイデアを実現させるために、いろいろと必要なものがあるんでしょうけど、何か動けば魅力ももっともって増幅するなって、そんなことを考えながら過ごしておりました。

【鎌田委員】

せっかく実現したセミナーだったんですけど、いろいろたくさん聞いたんですが、やっぱり特効薬がないというか、厚田はこれからこれをやっていけばいいのかなというものが自分では見い出せなかった。

サテライトオフィスみたく、企業の分室みたいなのが来てくれて、充実したネット環境の中で会社などやっていければいいのかなとか、道の駅から見える夕日が素晴らしいから、そこら辺に何か作ればいいのかなとかいろいろと考えてはいるんですけど、残念ながらまったくまとまりません。

「夕日、夕日」と言いますが、地元に住んでいると、ただ赤くて丸い夕日でなくて、まちが赤く染まるような夕日が年に何回かあるんですが、ああいう夕日を写真に撮ってPRすることがいいんだろうとか、いろいろ考えたりします。今日は来たくなかったんです、責められるなどと思って。

【大内委員】

私途中から参加だったので、後半の方しか聞いてないのですが、新港地域ばかりでなく厚田にも大きな企業が来てくれれば人口も増えていいのになと思います。

【小山委員】

私も鎌田さんと一緒に、先生が「ああやったらいいよ、こうやったらいいよ、魅力がたくさんあるよ」って教えていただきましたが、果たしてそれが実現できるのかなって。実現するには地元の人がみんなて知恵を集めて頑張らなくちゃいけないんでしょうけど、やはり道の駅に来てくれる方というのは、「夕日が綺麗だ」とか「展望が綺麗だ」とか。それにちょっとだけ人口が増えればいいのかなってあまり欲がないんですけど。

後は八木沼さんに活躍してもらって、いろんな暮らし、年齢が行っても住みよい暮らし、老人になっても、独りになってもずっと暮らしたいという普通の暮らしを重要視してね。

移住もいろんな人が来るからいい機会なのかもしれないけど、なかなか住宅だとか土地だとか仕事だとかいろいろ問題があるのかなと思うんですよ。観光はちょっと頑張ってPRしてなんとかできるかなと思います。やっぱり住みやすい厚田にするってことに重点を置いてやったほうがいいのかなと思いました。

【森田委員】

大山先生の話を聞いた後に沸き上がった感情としては、安心したというかホッとしたという印象がありました。どこも一緒であるということだったりとか、厚田には潜在能力がたくさんあるというお話をされていたので、そっかあという思いでいました。

「人の動きと物の動きと知の動きの三つがあるよ」という話をされていた時に、そっかあと思っていて、人の動きは数字として見えるからわかりやすいのでそればかりに目が行っちゃうんですが、例えば奥本さんから

(物販の) PRの仕方を教えてもらって、それを修学旅行で活かすことができたというのは、人の動きがあって物の動きがあって知の動きがあるという、そのサイクルそのものだと実感したところもありました。

数字だけではなくて、もっと広い目で、10年スパンとかで見て、どんな結果が出るのか、どんな広がりがあるのか、そういう広い目で見ていく必要があるのかなと思いました。

【石田委員】

お話しはすごくタメになりました。私もラジオを調べて聞いたんですが、地元に住んでいるのに、「えっ、千歳からそんなに近かった？」みたいな、食べ物の話もしていたんでワクワクして聞いていたんで、これが全国の人に聞いてもらえて、厚田のそういったことが広まってくれればいいなと思いながら聞いていました。

【渡邊会長】

みなさんありがとうございます。本当に厚田にはいっぱい魅力があるんだなって改めて思ったのが印象的でしたし、その可能性というものをどこにどう使っていくのか、これから地域協議会でも勉強いたしましてみんな考えていければと思います。

(3) 先進地視察について

【渡邊会長】

続きまして、先進地への視察について、前回の会議でスケジュールを確認したとおりですが、6月の下旬に先進地視察を予定しております。本日はその視察の候補地について協議したいということです。

まずは、6月に予定どおり視察を行うということはよろしいでしょうか。

※「異議なし」の声あり

ありがとうございます。それでは行先について資料が配られておりますので事務局から説明をお願いいたします。

【事務局（近藤主査）】

資料に基づき説明を行う。

【渡邊会長】

はい、ただ今、候補の3町についてご説明いただきました。みなさんから意見などありましたらよろしく願います。

ここに行ってみたいとかないですか。

先方の都合もありますし、車の手配もありますし、視察先の選択は事務局にお任せしようかと思いますがよろしいでしょうかね。

【事務局（渡部課長）】

これまでの会議の中で浦幌町ですとか、下川町ですとか、いくつか候補もありました。この度は、片道2時間圏内で行ける地域をご紹介させていただきました。午後から支所を出発し、夕方に帰ってこられるようなスケジュールを想定しております。

ただ今、事務局の方でということでしたので、資料にもあります沼田町さんは、桜の関係でちょっとお付き合いがありまして、せっかくなので一番選ばれている町にまずは行ってみるというのが、もしかしたら一番わかりやすいのかなと思います。そこで厚田に合うもの、合わないものを見て、またどこか違う町ということも含めて

勉強する機会を増やしていければと思っております。

また、本当に遠い場所ということになれば、今はオンラインが主流となっておりますので、必要であればそういったことも検討したいと思います。まずは沼田町さんと6月下旬が可能かどうか調整させていただき、決まりしだい皆様へお伝えしたいと思います。

【 渡邊会長 】

今までコロナでこういった機会もありませんでしたから、可能な限り皆さんで都合を合わせて行ければなと思っております。よろしくお願いいたします。

5. 報告事項

(1) 過疎計画の変更について

※協議事項(1)と関連し説明済

(2) その他

奥本隊員から「おぼんですの会」、「HTB LOVE HOKKAIDO の取材」について、竹林隊員から「厚田ツアー」について、それぞれ報告を行った。

6. その他

(1) 次回日程について

視察先との日程調整が済みしだい連絡することとする。

7. 閉会

19時15分に閉会。

令和5年6月27日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長 渡辺教円

